田辺市 地震ハザードマップ

Tanabe City Earthquake Hazard Map

地域の危険度マップ

中辺路地域

地域区分図

この地図は中辺路地域を示しています。

地域の危険度マップとは

揺れやすさマップで予想される地震が発生した場合に、建物が倒壊する割合を推計し、地域の危険度を色分けで表示した地図です。

建物が倒壊する割合は、地震による揺れと建築された年や構造のデータを用いて推計した建物倒壊率について、市内を50m四方の網目に分割して表示したものです。

地震発生時に表示したとおりの状況が実際に起こるとは限りませんが、揺れの大きい地域では、新築や増築をする場合、地盤の性質をよく調査し、耐震性の高い建物を造ることが大切です。

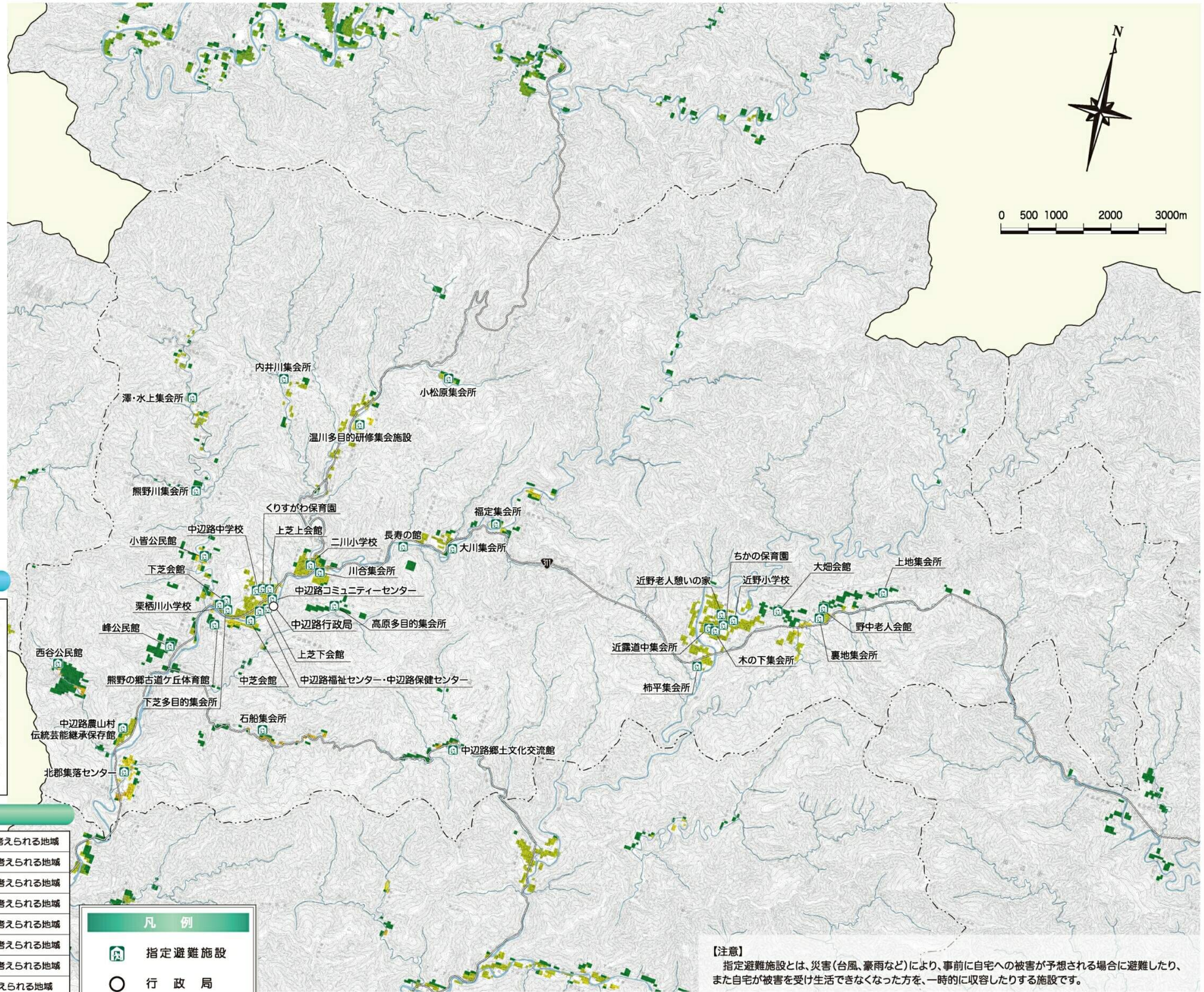
また、既存の建物については、耐震診断を行い、必要に応じて補強するなどの対策を講じることが大切です。

予測震度で倒壊すると考えられる建物の割合

大 危険度 小

70%以上	倒壊する建物の割合が70%以上と考えられる地域
60%～69%	倒壊する建物の割合が60～69%と考えられる地域
50%～59%	倒壊する建物の割合が50～59%と考えられる地域
40%～49%	倒壊する建物の割合が40～49%と考えられる地域
30%～39%	倒壊する建物の割合が30～39%と考えられる地域
20%～29%	倒壊する建物の割合が20～29%と考えられる地域
10%～19%	倒壊する建物の割合が10～19%と考えられる地域
0 %～9 %	倒壊する建物の割合が 0～9%と考えられる地域

※倒壊すると考えられる建物の割合の色分け表示は、平成19年1月現在の固定資産家屋台帳に基づくものです。



【注意】

指定避難施設とは、災害（台風、豪雨など）により、事前に自宅への被害が予想される場合に避難したり、また自宅が被害を受け生活できなくなった方を、一時的に収容したりする施設です。

平成20年7月

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　平19総複、第1138号）